

朝日町

- ・ あさひ野小学校 249

学校名	朝日町立あさひ野小学校		
担当教諭	山下 雄己 先生 大森 敦 先生	担当推進員	勝田 幸子 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 24 日 (金) ~ 8 月 24 日 (月)	参加児童数	15 人

環境チャレンジ教室（前編）

- 日 時 平成 27 年 6 月 24 日 (水) 10:40~11:25
 ○使用教材 自作パワーポイント、地球儀、貸出パネル他、手作りおもちゃ（牛乳パックの飛行機）
 ○説明内容など

- ・自己紹介
- ・地球温暖化の原因は何か
- ・地球温暖化になると地球はどうなるか
- ・地球温暖化を止めるためにどうすればよいか
- ・チャレンジ 10 の取り組み説明
- ・温暖化防止について他にもできることはないか
(ゴミを捨てない・ゴミの分別・リサイクル・地球環境等)
- ・環境大臣任命式
- ・体験コーナー（手回し発電機・消費電力比較セット他）
- ・保護者向け資料「エコクッキングしましょう」配布

環境チャレンジ教室（後編）

- 日 時 平成 27 年 10 月 28 日 (水) 10:40~12:15
 ○使用教材 自作パワーポイント、手回し発電機他、手作りおもちゃ
 ○説明内容など

- ・自己紹介
- ・地球温暖化の原因、地球温暖化になると地球はどうなるか、地球温暖化を止めるためにどうすればよいか前期授業をふりかえる。
- ・チャレンジ 10 の取り組み結果（成果・感想・意見交換）
- ・温暖化防止について他にもできることはないか意見交換。（ゴミを捨てない・ゴミの分別・リサイクル・木を植える等）
- ・廃品を使ったおもちゃを紹介。
- ・プレゼントしたナイロンと牛乳パックで作ったおもちゃで遊ぶ。

【環境チャレンジ教室の様子】



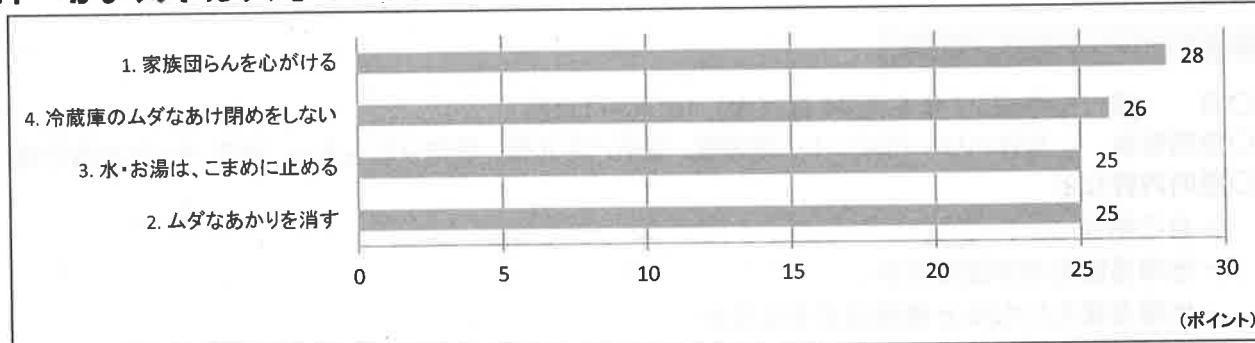
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

- ・地球が温暖化になるとどのような弊害がおこるのかよく理解し生活してほしいです。
- ・自分たちにできることはないか、常に考え実践して行ってほしいと思います。

あさひ野 小学校のみなさんへ

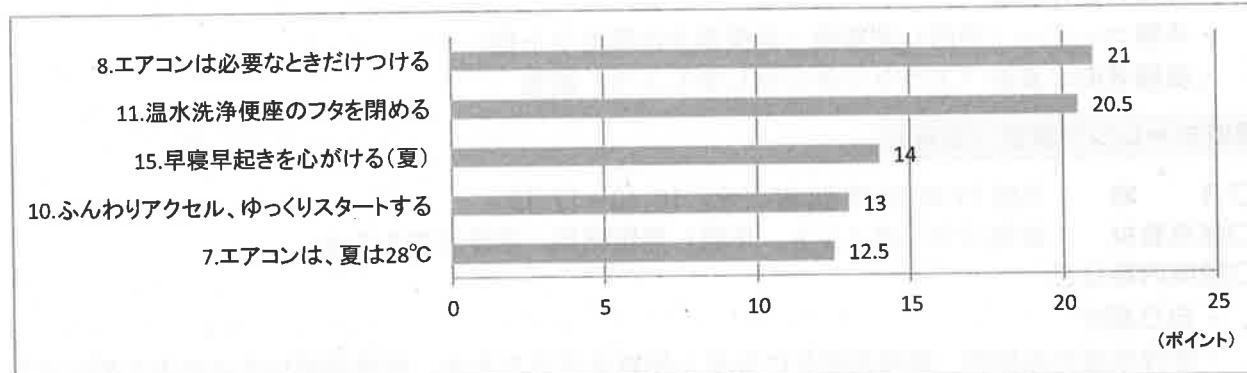
みんなが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならぬチャレンジ」がんばり度ランキング (※ポイント制)



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5 (ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス (二酸化炭素) 約 290 kg

とりくみの効果 (自安)



■サッカーボールで例えると・・・

約

29,032

個分



■杉の木で例えると・・・

約

21

本分



■節約できた金額は・・・

約

16,559

円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

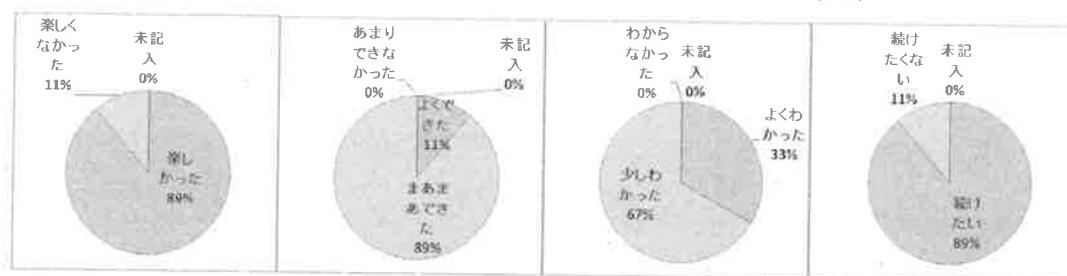
- ・水を出しっぱなしにしている人がいたら注意した
- ・テレビはこまめに消すようにした
- ・お風呂の水はタイマーをつけて止めた

○独自のとりくみ

- ・1日3ページくらい宿題をする
- ・テレビばかり見ずにみんなで話し合う

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は
たの
楽しかったですか？ ②選んだとりくみは、4週間
よくできましたか？ ④地球温暖化は、どのような
問題かわかりましたか？ ⑤これからも地球温暖化を止
めるとりくみを続けていきま
すか？

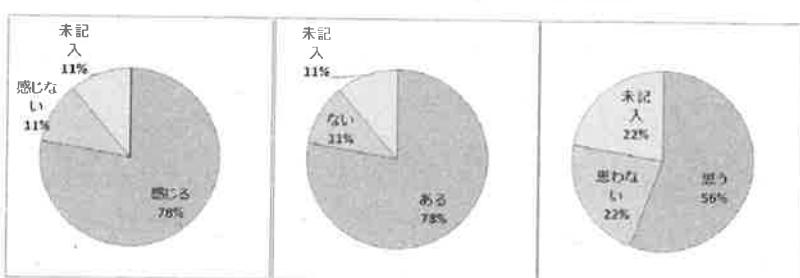


○感想やがんばりたいこと

- ・ 地球温暖化という言葉を知らなかった。
- ・ テレビを見る時間がまあまあだったので、もうちょっと見る時間を減らしたいなと思いました。
- ・ ゲームを決められた時間だけすることができたので、これからもがんばりたいです。
- ・ 取り組むことが難しかった。
- ・ 特にエアコンは夏に使うので気をつけたいです。
- ・ 地球温暖化を止めたい。
- ・ ゲームの時間を減らす。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は
高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがありま
すか？ ③チャレンジ10の取組みに
より、家計の節約になったと
思いますか？



○感想や意見

- ・ 電気、エアコンは消すように指導しました。
- ・ 歯みがきの時の水を出しつぶなしにしない。
- ・ 家族みんなで協力することができ良かった。
- ・ 取組みノートを家族全員が見える場所に貼り、確認しやすくなりました。
- ・ 家族で同じ部屋で過ごすようにして、エアコンをつけるのを最少にしたこと。
- ・ 朝、みんなで内容を確認する。
- ・ お互い確認しあう、話すことが家族のつながりになる。



これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！